

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公表番号】特表2010-516084(P2010-516084A)

【公表日】平成22年5月13日(2010.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2010-019

【出願番号】特願2009-544830(P2009-544830)

【国際特許分類】

H 04 M 11/00 (2006.01)

H 04 M 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 M 11/00 3 0 2

H 04 M 1/00 R

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月19日(2010.10.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも第1電話装置と第2電話装置とをサポートするベースユニットを含む電話システムにおいて使用される方法であって、

第1期間中に前記第1電話装置又は前記第2電話装置により受信される第1データフィードを前記第1電話装置を用いてユーザが選択することを可能にするステップと、

第2期間中に前記第1装置又は前記第2電話装置により受信される第2データフィードを前記第1電話装置を用いて前記ユーザが選択することを可能にするステップと、
を有する方法。

【請求項2】

前記第1データフィードと前記第2データフィードとは、RSS(Real Simple Syndication)データフィードである、請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記第1電話装置と前記第2電話装置とは、電話ハンドセットである、請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記ユーザは、前記第1電話装置の表示装置に表示されるユーザインタフェースを介し前記第1データフィードと前記第2データフィードとを選択する、請求項1記載の方法。

【請求項5】

ユーザインタフェースの表示を可能にするデータを格納する手段と、

第1期間中に当該電話装置又は異なる電話装置により受信される第1フィードと、第2期間中に当該電話装置又は前記異なる電話装置により受信される第2フィードとを、前記ユーザインタフェースを介しユーザが選択することを可能にする手段と、
を有する電話装置。

【請求項6】

前記第1フィードと前記第2フィードとは、RSS(Real Simple Syndication)データフィードである、請求項5記載の電話装置。

【請求項7】

当該電話装置と前記異なる電話装置とは、電話ハンドセットである、請求項 5 記載の電話装置。

【請求項 8】

前記ユーザ選択に対応するデータを第 3 電話装置に出力する手段をさらに有する、請求項 5 記載の電話装置。

【請求項 9】

前記第 1 期間中に前記第 1 フィードと、前記第 2 期間中に前記第 2 フィードとを受信する手段をさらに有する、請求項 5 記載の電話装置。